

きて、そのテストの結果を信頼することができない。

信頼の程度を示す数値を折半法によつて求めると5表のごとくで、先に上位-下位分析法において好ましくない結果を示した理科・英語の信頼度が低い。

なお職業必修にはこの種の問いがなかつたが、信頼度は極めて低い、これは各弁別力の鈍い問いが多く混入していたことを示すものである。

5・1表折半法による信頼係数

	国語	社会	数学	理科	
信頼度	0.86	0.92	0.95	0.71	
	音楽	図工	保体	職必	英語
信頼度	0.88	0.73	0.79	0.55	0.75